

●第 105 期騎手課程(令和 4 年 4 月入所)募集のご案内●

○地方競馬の騎手になるには？

地方競馬の騎手になるためには、栃木県那須塩原市にある地方競馬教養センターにおいて、2年間の騎手養成課程を修了し、騎手免許試験に合格しなければなりません。

○地方競馬教養センターに入所するには？

入所試験を受験し、合格する必要があります。入所試験の受験にあたっては、応募資格が設けられており、年齢や体重、身体機能の定められた条件を満たさなければ応募することはできません。ですが、逆に言うとこれらの条件さえ満たしていれば乗馬の経験が全くない方でも試験を受験することができ、合格すれば誰でもジョッキーを目指すことができます。



○入所試験とは？

地方競馬教養センターにおいて2泊3日の合宿形式で、様々な身体能力を検査します。視力、聴力はもちろんのこと、平衡感覚や柔軟性、筋力や持久力といった馬を扱う上で必要となる能力を測ります。また、身体機能の検査以外にも、面接などによる騎手候補生としての適性検査があります。試験の中に「乗馬」に関する項目はありません。繰り返しになりますが、入所する上で乗馬経験の有無は全く関係ありません。試験に合格し、入所した後に2年間の養成課程の中で騎乗技術の基礎の基礎から学ぶことができます。



○養成課程とは？

入所試験に合格し、晴れて騎手候補生になった皆さんは2年間の養成期間に入ります。養成期間は4学期制で、基本的な馬術の訓練から始まり、実際に馬を走らせ模擬レースを行う競走訓練、終盤には所属予定の競馬場で行う競走実習が待っています。これらのすべての養成課程を終えた4学期の最後には騎手免許試験があり、この試験に合格することで騎手デビューをすることができます。また、養成課程の中には馬に関連する授業だけでなく、一般教養や海外で騎乗する際に必要となる英会話など、豊富な課外活動やレクリエーションも含まれています。



騎手になるまでの道のりは決して楽なものではありません。

日々の体調管理は厳しく、馬の扱いは常に危険と隣り合わせです。

それでも、絶対に騎手になるという強い志を持った騎手候補生たちが、今日も訓練に励んでいます。

騎手を夢見る皆さんのご応募をお待ちしております！